

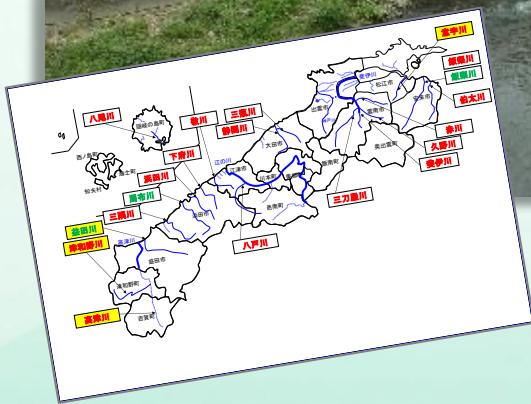
しまねの河川と海岸だより

平成30年10月号

発行：島根県土木部河川課

〔目 次〕

- ◆ 布部ダム完成50周年記念カードの配布について 河川課 河川開発室
 - ◆ 洪水浸水想定区域図について 河川課 企画調査G・防災G
 - ◆ しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～vol.4 河川課 番外編



布部ダム完成 50 周年記念カードの配布について

河川課 河川開発室

布部ダムは昭和 43 年（1968 年）3 月に竣工し、今年で 50 周年を迎えました。

これを記念し、布部ダム完成 50 周年記念カードを無料配布しています。

カードのデザインは、建設工事中の写真を採用しています。

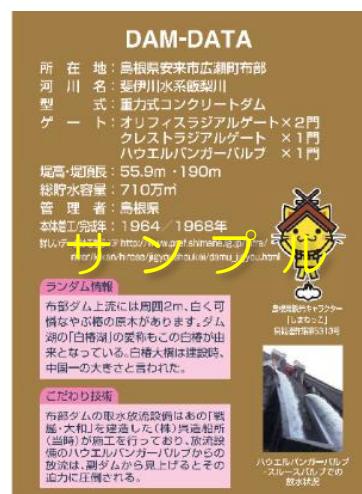
詳しくは、布部ダム管理所にお問い合わせください。

◆ 配布場所と入手方法

- 記念カードは、現地の布部ダム管理所を訪れていただいた方に 1 人 1 枚お渡しします。
- 受付は、平日・土日・祝日ともに午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分。
- 島根県布部ダム管理所（安来市広瀬町布部 2845-20 TEL : 0854-36-0050）



写真：記念カード（表面）



写真：記念カード（裏面）

◆ その他

- お車でお越しの際は、下図の駐車場をご利用ください。



洪水浸水想定区域図について

河川課 企画調査G・防災G

平成 30 年 7 月の西日本豪雨は、各地に大きな被害をもたらしました。

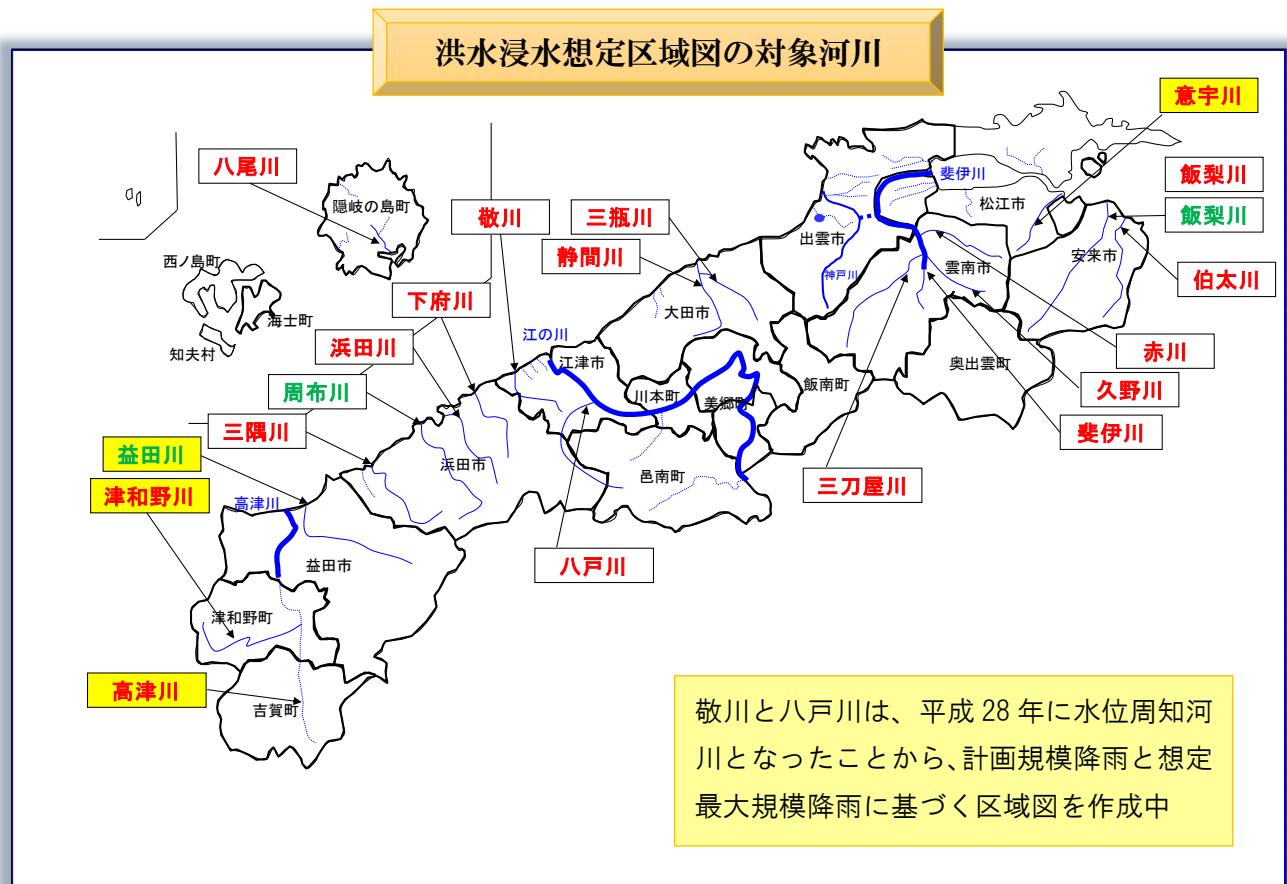
特に、岡山県倉敷市真備町では大規模な浸水被害が発生しましたが、浸水の範囲や浸水の深さについて、洪水ハザードマップで示されていたものとほぼ同様だったという報道を見聞きされた方も多いのではないでしょうか。

洪水浸水想定区域図（以下、区域図と略す）は、水防法第 14 条に基づき、洪水予報河川及び水位周知河川を対象に作成しており、この区域図が市町村で作成する洪水ハザードマップに利活用されています。

島根県が管理する河川では、現時点で 19 河川を対象に区域図を作成することとしており、公表している区域図は河川課のホームページから入手することも可能です。

（https://www.pref.shimane.lg.jp/bousai_info/bousai/suibo/shinsuisoutes/）

なお、平成 27 年 5 月に水防法が改正され、対象とする降雨が「河川の洪水防御に関する計画の基本となる降雨（計画規模降雨）」から「想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）」となったことから、区域図の改訂を順次行っています。



洪水予報河川（緑色）・水位周知河川（赤色）

* 黄色で塗られた河川は、想定最大規模降雨に改訂済み

【参考】

洪水浸水想定区域図（想定最大規模）は、図-1 のように洪水浸水想定区域と浸水した場合に想定される水深を表しています。（例：斐伊川水系意宇川）

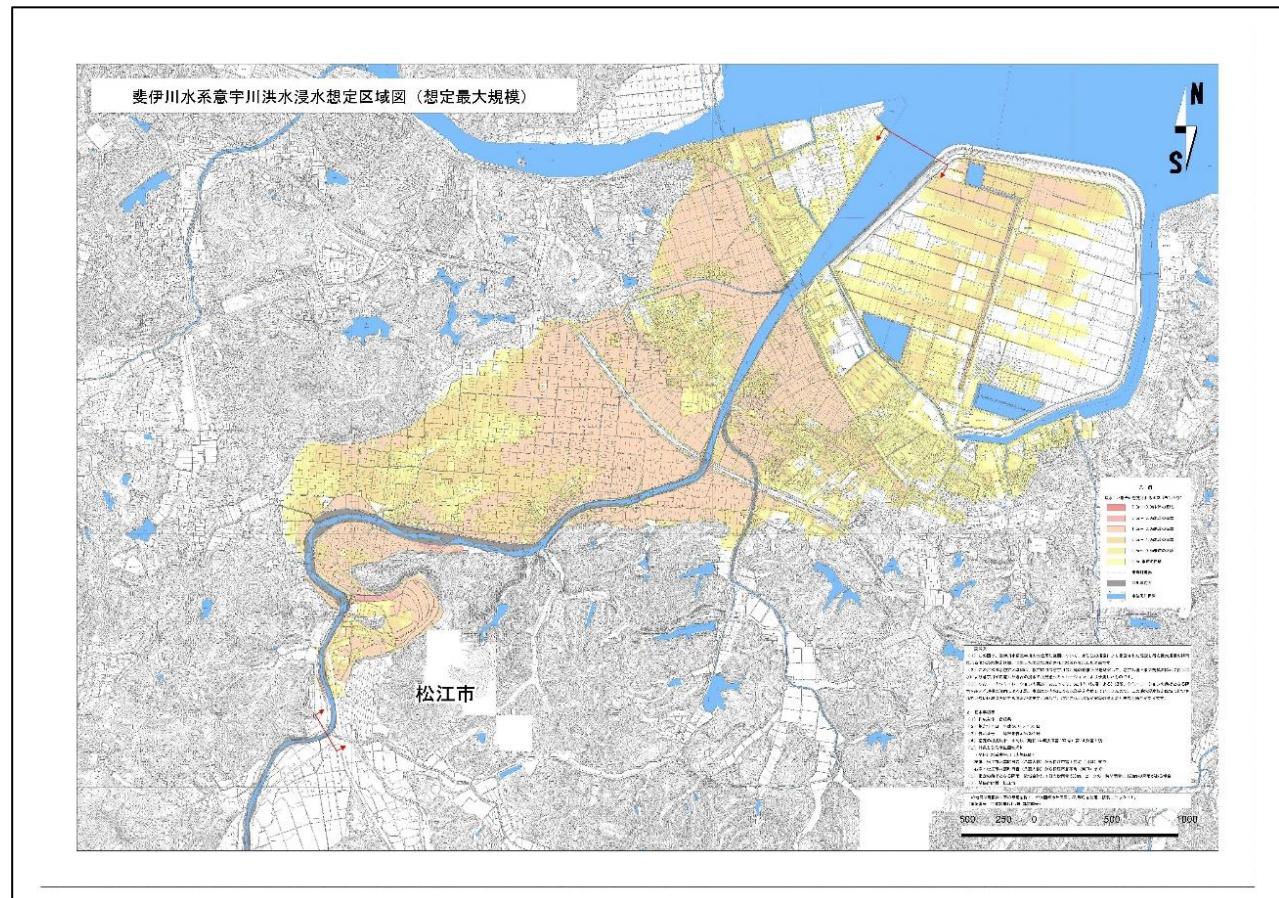


図-1

浸水が想定される場合の水深は、避難行動と関連づけられるように、色分けで示します。（図-2）

浸水深等	標準
20m ~	
10m ~ 20m	
5m ~ 10m	
3m ~ 5m	
0.5m ~ 3m	
~ 0.5m	

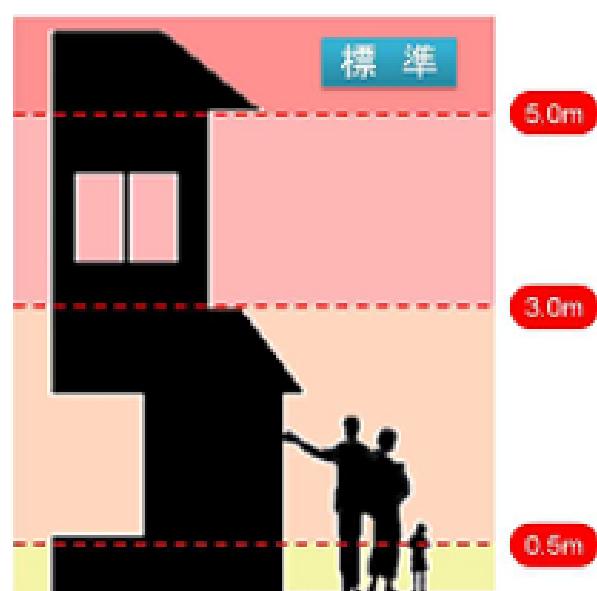
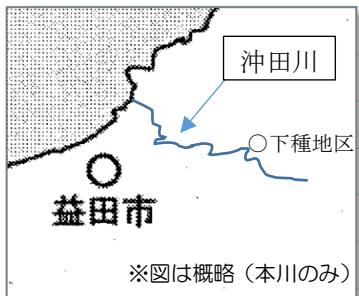


図-2：浸水ランクによる色分け

しまねの河川と海岸～自転車 de しまり～vol.45



今夏は酷暑と不安定な天気に振り回されましたが、釣り好きの知人によると、意外にも海水温は例年よりも低かったとのこと。暑さを気にせず、川辺や海岸でのレクリエーションを楽しめる良い季節になりました。

今回紹介するのは！

沖田（おきた）川（益田市）

沖田川は、益田市下種町～種村町～赤雁町～木部町～日本海に至る二級河川です。延長約18kmの源は浜田市境に近い山麓にあり、いくつかの支川が合流して日本海まで流れています。

昭和58年の災害では、下種地区で支川の後谷川の氾濫等により、道路（県道益田種三隅線）が冠水して、孤立地区が発生したとの話を地元の方から直接お聞きしました。

今では、2車線に整備されていますが、当時は道路も狭く、復旧も大変だったそうです。過去の災害時の話を聞いておくことは、日頃からどのように行動すべきか考えておくことに繋がるので、改めて大切だと感じた次第です。さらに、早めの避難も肝要です。

10月になりましたが、秋雨前線の影響で大雨が降る可能性があります。引き続き洪水などに対して備えていきましょう！

*vol.3に続いて県西部の河川を紹介しています。今回は、益田市で初開催された全日本自転車競技選手権（ロードレース）観戦の際に周辺を走ってみました。



写真① 県道のコースを懸命に走る選手
手前が沖田川支川の後谷川



写真② 沖田川沿いの選手権コース
※写真は全て筆者撮影（2018.6）

一級河川と二級河川の違いとは？

一級水系に係る河川のうち河川法による管理を行う必要があり、国土交通省大臣が指定（区間を限定）した河川が「一級河川」。

「二級河川」は、一級水系以外の水系で公共の利害に重要な関係があるものに係る河川で、河川法による管理を行う必要があり、都道府県知事が指定（区間を限定）した河川。

【国土交通省の資料より引用】

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 小林

今号では『洪水浸水想定区域図』について記事にしました。

洪水浸水想定区域図は、住民避難のためのハザードマップ作成など、ソフト対策を講じるための基礎資料となります。河川課のホームページにも掲載していますので、一度ご確認ください。

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。

バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>